

日本アルコール・アディクション医学会学術総会

2017年9月8日(金) 第6会場(会議センター 5F 503)

11:30 ~ 12:00 柳田賞受賞講演

13:00 ~ 14:00 教育講演1 AEL1

座長：加藤眞三(慶應義塾大学 看護医療学部)

AEL1 過剰飲酒に伴う消化器疾患・代謝疾患

堀江義則

国際医療福祉大学/山王メディカルセンター内科

15:10 ~ 16:10 教育講演2 AEL2

座長：堀江義則(国際医療福祉大学/山王メディカルセンター内科)

AEL2 アルコール健康障害対策基本法～その医療における展開と留意点～

堀井茂男¹⁾、猪野亜朗²⁾

1) 慈圭病院

2) かすみがうらクリニック

16:25 ~ 17:25 教育講演3 AEL3

座長：鈴木 勉(星薬科大学 薬物依存研究室)

AEL3 監察医務院からみたアルコール・薬物問題

福永龍繁

東京都監察医務院

2017年9月8日(金) 第7会場(会議センター 5F 501)

10:00 ~ 12:00 シンポジウム 1 AS1

アルコール代謝関連ゲノム多型と動態：ドーピング・法的問題の解決を目指して

座長：藤宮龍也(山口大学医学部法医学)
松本博志(大阪大学大学院医学系研究科 法医学教室)

AS1-1 アルコール代謝動態とゲノム多型

藤宮龍也
山口大学大学院医学系研究科 法医学講座

AS1-2 アルコール代謝の法的問題：代謝関連ゲノム多型がもたらす課題

松本博志
大阪大学大学院医学系研究科法医学教室

AS1-3 アンチ・ドーピングの現状と禁止物質であるエタノールについて

赤間高雄
早稲田大学 スポーツ科学学術院

AS1-4 アルコール依存症患者におけるアルコールとアセトアルデヒドの代謝

横山 顕
国立病院機構久里浜医療センター

13:00 ~ 15:00 シンポジウム 3 AS3

アルコール依存症患者を支えるコメディカルの役割

座長：宮松直美(滋賀医科大学 臨床看護学講座(成人看護学))
橋本直子(福井県立大学 看護福祉学部 社会福祉学科)

AS3-1 アルコール関連問題や依存症に管理栄養士・栄養士はどのように貢献できるか？

水上由紀
相模女子大学 栄養科学部 健康栄養学科

AS3-2 アルコール依存症専門医療機関におけるソーシャルワーカーの役割について

小仲宏典
医療法人和気会 新生会病院 医療福祉相談室

AS3-3 アルコール依存症患者を支える看護の役割
～いのちをつなぐ、回復へつなぐ看護を探る～

安里明友美
独立行政法人国立病院機構 久里浜医療センター

AS3-4 アルコール依存症を支えるコメディカルの役割—心理職の立場から

伊藤 満、向阪俊佑、宮越春香、柴崎萌未、古野悟志、小川佳子、三原聡子、樋口 進
国立病院機構久里浜医療センター

15:15 ~ 17:15 シンポジウム5 AS5

多様化が進む依存症回復支援施設の現状と課題

座長：大嶋栄子(特定非営利活動法人 リカバリー)
近藤あゆみ(国立精神・神経医療研究センター)

AS5-1 地域保健関係者から見たダルクの多様性と変化について—全国施設調査から—
阿部幸枝¹⁾、梅野 充²⁾、幸田 実³⁾、秋元恵一郎³⁾、源田圭子⁴⁾、高原恵子⁵⁾、南 保輔⁶⁾、
森田展彰⁷⁾

- 1) 多摩総合精神保健福祉センター 広報援助課
- 2) アパリクリニック
- 3) 特定非営利法人東京ダルク
- 4) 東京都立精神保健福祉センター
- 5) メンタルオフィス亀戸
- 6) 成城大学文芸学部
- 7) 筑波大学大学院人間総合科学研究科

AS5-2 「アルコール(薬物)依存症の地域生活支援に関する調査」からみる現状と課題
—新たな連携の可能性を巡って—

引土絵未^{1,2)}、大嶋栄子³⁾、藤田さかえ⁴⁾
1) 国立精神・神経医療研究センター
2) 日本学術振興会
3) 特定非営利法人リカバリー
4) 久里浜医療センター

AS5-3 東京ダルクスタッフとしての現状と課題

秋元恵一郎
特定非営利活動法人東京ダルク

AS5-4 多様化が進む依存症回復支援施設の現状と課題

山本 大
NPO 法人アパリ 藤岡ダルク

AS5-5 薬物依存症回復支援施設 DARC と刑務所・保護観察所との連携

近藤あゆみ¹⁾、大曲めぐみ¹⁾、近藤恒夫^{2,3)}、嶋根卓也¹⁾、米澤雅子¹⁾
1) 国立精神・神経医療研究センター
2) 日本ダルク
3) NPO 法人アパリ

2017年9月8日(金) 第8会場(会議センター 5F 502)

10:00 ~ 12:00 シンポジウム2 AS2

飲酒と健康のトピックスと疫学的根拠

座長：尾崎米厚(鳥取大学医学部 社会医学講座 環境予防医学分野)
 神田秀幸(島根大学医学部 環境保健医学講座)

AS2-1 アルコールによる健康障害についての最近の疫学的知見

尾崎米厚¹⁾、金城 文¹⁾、桑原祐樹¹⁾、今本 彩¹⁾、真栄里仁²⁾、美濃部りり子²⁾
 1) 鳥取大学 医学部 社会医学講座 環境予防医学分野
 2) 独立行政法人 国立病院機構 久里浜医療センター

AS2-2 II型糖尿病患者に適度な飲酒は勧めてよいか

神田秀幸、津村秀樹、佐藤利栄、福田茉莉
 島根大学医学部環境保健医学講座

AS2-3 アルコール依存症の節酒に関する議論の背景

真栄里仁
 独立行政法人国立病院機構久里浜医療センター 精神科

AS2-4 疫学研究から見る女性の飲酒と健康の関連と臨床・基礎研究を通じた考察

菅谷 渚
 横浜市立大学 医学群 健康社会医学ユニット

13:00 ~ 15:00 シンポジウム4 AS4

物質使用障害の新たな治療・支援の展開

-ハームリダクションに基づいた支援とは

座長：成瀬暢也(埼玉県立 精神医療センター)
 田中増郎(高嶺病院 精神科)

AS4-1 ハームリダクションの考え方～総論～

成瀬暢也
 埼玉県立精神医療センター

AS4-2 英国依存症治療システムにおけるハームリダクションの実践

橋本 望
 岡山県精神科医療センター

AS4-3 信頼障害仮説とハームリダクション

小林桜児、板橋登子
 神奈川県立精神医療センター 依存症診療科

AS4-4 生きづらさを少しでも克服するためのカードゲーム型依存症治療ツール
ARASHI (アラシー)

長 徹二¹⁾、早坂 透²⁾、射場亜希子³⁾、武藤岳夫⁴⁾、田中大輔^{5,6)}、別所和典⁵⁾、
中野温子⁷⁾、湯本洋介⁸⁾、田中増郎^{9,10)}

- 1) 三重県立こころの医療センター
- 2) 福島県障がい者総合福祉センター
- 3) 兵庫県立ひょうごこころの医療センター
- 4) 国立病院機構 肥前精神医療センター
- 5) 尚生会 湊川病院
- 6) 幸地クリニック
- 7) 京都医療少年院
- 8) 国立病院機構 久里浜医療センター
- 9) 信和会 高嶺病院
- 10) 慈圭会 慈圭病院

15:15 ~ 17:15 シンポジウム6 AS6**飲酒関連外因死を防ぐために**

座長：松本博志 (大阪大学大学院医学系研究科 法医学教室)
西谷陽子 (熊本大学 法医学教室)

AS6 座長 オーバービュー：飲酒関連外因死の背景とこのシンポジウムの役割
松本博志

大阪大学大学院医学系研究科法医学教室

AS6-1 飲酒と外傷・中毒：救急医療の立場から

大西光雄、片山祐介、射場治郎、嶋津岳士
大阪大学医学部附属病院 高度救命救急センター

AS6-2 飲酒と外傷・中毒：法医学の立場から

上村公一、則竹香菜子、船越丈司、鶴沼香奈
東京医科歯科大学 大学院医歯学総合研究科 法医学分野

AS6-3 飲酒と交通事故

西谷陽子
熊本大学大学院生命科学研究部法医学分野

AS6-4 飲酒と自殺：行政での試み

本屋敷美奈¹⁾、平井由香¹⁾、植松純子²⁾、高岡由美³⁾、松本博志^{4,5)}

- 1) 大阪府こころの健康総合センター
- 2) 大阪府健康医療部保健医療室地域保健課
- 3) 豊中市保健所保健医療課
- 4) 大阪大学大学院医学系研究科法医学教室
- 5) 大阪府監察医事務所

2017年9月9日(土) 第6会場(会議センター 5F 503)

9:00 ~ 10:00 教育講演4 AEL4

座長：中野真規子(慶應義塾大学医学部 衛生学公衆衛生学)

AEL4 アルコール誘発喘息

松瀬厚人

東邦大学医療センター大橋病院 呼吸器内科

10:15 ~ 11:15 教育講演7 AEL7

座長：宮田久嗣(東京慈恵会医科大学 精神医学講座)

AEL7 フィリピンにおける薬物乱用対策に対する日本の支援の検討と報告

原田隆之^{1,2)}、成瀬暢也³⁾、森田展彰⁴⁾、白坂知彦⁵⁾、馬場俊明²⁾、高野 歩²⁾

- 1) 筑波大学 人間系
- 2) 東京大学大学院 医学系研究科
- 3) 埼玉県立精神医療センター
- 4) 筑波大学 医学医療系
- 5) 手稲溪仁会病院 精神保健科

13:00 ~ 14:00 教育講演8 AEL8

座長：寶澤 篤(東北大学 東北メディカル・メガバンク機構)

AEL8 飲酒、喫煙と循環器疾患 ～疫学研究結果とこれからの循環器疾患予防～

東山 綾¹⁾、宮本恵宏¹⁾、若林一郎²⁾、岡村智教³⁾

- 1) 国立循環器病研究センター 予防医学・疫学情報部
- 2) 兵庫医科大学 環境予防医学
- 3) 慶應義塾大学 医学部 衛生学公衆衛生学

2017年9月9日(土) 第7会場(会議センター 5F 501)

9:00 ~ 10:00 教育講演5 AEL5

座長：齋藤利和(幹メンタルクリニック)

AEL5 次世代型薬物依存研究：神経ペプチド神経系の理解

池田和隆

公益財団法人東京都医学総合研究所 依存性薬物プロジェクト

10:00 ~ 12:00 シンポジウム7 AS7

精神保健福祉センターにおけるアディクション支援の展開

座長：松本俊彦（国立研究開発法人 国立精神・神経医療研究センター
精神保健研究所 薬物依存研究部）
林 偉明（千葉県精神保健福祉センター）

AS7-1 川崎市精神保健福祉センターにおける依存症プログラムと支援ネットワーク
津田多佳子、木下 優、佐野由美、柴山陽子、南里清香、柴崎聡子、竹島 正
川崎市精神保健福祉センター

AS7-2 ピンチを“CHANCE”に変えた！千葉県精神保健福祉センター
関谷希望¹⁾、林 偉明²⁾、石田恵美²⁾、今津寿人²⁾、谷渕由布子³⁾、堀口忠利⁴⁾、
大宮宗一郎⁵⁾、白川雄一郎⁶⁾、田畑聡史⁶⁾、近藤あゆみ⁷⁾
1) 千葉県健康福祉部児童家庭課虐待防止対策室（元千葉県精神保健福祉センター）
2) 千葉県精神保健福祉センター
3) 医療法人同和会 千葉病院
4) B.A.S.E（ベース）
5) 筑波大学 医学医療系 社会精神保健学
6) 一般社団法人 千葉ダルク
7) 国立研究開発法人 国立精神・神経医療研究センター 精神保健研究所
薬物依存研究部 診断治療研究室

AS7-3 あいまーぷAIMARPPの目指すもの
藤城 聡
愛知県精神保健福祉センター

AS7-4 長野県精神保健福祉センターにおけるアディクション支援
小泉典章、仲島 由、本島理子
長野県精神保健福祉センター

AS7-5 島根県の精神保健福祉センターにおける認知行動療法プログラムを用いた
ギャンブル障害支援の試み
小原圭司、佐藤寛志、石川祐子
島根県立心と体の相談センター

13:00 ~ 15:00 シンポジウム9 AS9

アルコールと病態生理

座長：藤宮龍也（山口大学医学部 法医学）
若林一郎（兵庫医科大学 環境予防医学講座）

AS9-1 アルコール摂取が心筋細胞に及ぼす影響に関する基礎的検討
小澤周二
三重大学大学院医学系研究科 基礎医学系講座法医科学分府

AS9-2 飲酒と血小板機能

丸茂幹雄、若林一郎

兵庫医科大学 環境予防医学講座

AS9-3 アルコール依存における microRNA の発現動態

水尾圭祐、渡邊 智

札幌医科大学 法医学講座

AS9-4 肝星細胞交感神経活性化を標的としたアルコール性肝機能障害の解明

劉 金耀、藤宮龍也

山口大学大学院医学系研究科 法医学講座

15:15 ~ 17:15 シンポジウム 11 AS11**脳内報酬系の包括的分子解析**

座長：成田 年（星薬科大学薬理学教室）

池田和隆（（公財）東京都医学総合研究所依存性薬物プロジェクト）

AS11-1 選択的経路標的法による回路機能の解析

小林和人

福島医大・医・生体機能

AS11-2 ノルアドレナリンによる前帯状回賦活化作用の分子メカニズム古江秀昌^{1,2)}、古賀浩平¹⁾、山田彬博¹⁾

1) 兵庫医科大学 神経生理

2) 生理学研究所 基盤神経科学 神経シグナル

AS11-3 オレキシン神経に対するドーパミンの長期的作用の解析

山中章弘、向井康敬

名古屋大学環境医学研究所神経系分野 2

AS11-4 覚醒剤の弁別刺激効果発現機序解明のためのニューラルサーキットジェネティクス法および ON cell 解析法の応用森 友久¹⁾、菅 綾香¹⁾、成田道子¹⁾、葛巻直子¹⁾、成田 年^{1,2)}

1) 星薬科大学・薬理学教室

2) 星薬科大学・先端生命科学研究所センター（L-StaR）

AS11-5 反復ストレスによるミクログリアの活性化と情動変容北岡志保¹⁾、轟 翔¹⁾、田中 昂平²⁾、小川惇史²⁾、中野史健¹⁾、井本有基³⁾、
瀬木（西田）恵里⁴⁾、成宮 周²⁾、古屋敷智之¹⁾

1) 神戸大学大学院 医学研究科 薬理学分野

2) 京都大学大学院 医学研究科 メディカルイノベーションセンター

3) 京都大学大学院 薬学研究科 生体情報制御

4) 東京理科大学 基礎工学部 生物工学科

2017年9月9日(土) 第8会場(会議センター 5F 502)

9:00 ~ 10:00 教育講演6 AEL6

座長：羽竹勝彦(奈良県立医科大学 法医学)

AEL6 法医学実務におけるアルコールの影響評価

木下博之、田中直子、ジャーナル モストファ、高倉彩華、伊藤明日香、飴野 清
香川大学医学部 法医学

10:00 ~ 12:00 シンポジウム8 AS8

生活習慣からアディクションを考える
～良いアディクション or 悪いアディクション

座長：上島弘嗣(滋賀医科大学)

寶澤 篤(東北大学 東北メディカル・メガバンク機構)

AS8 座長 【基調講演】

私が思うアディクション

上島弘嗣

滋賀医科大学アジア疫学研究センター

AS8-1 【パネルディスカッション：問題提起】

ポピュレーションストラテジーから生活習慣全体を考える

寶澤 篤

東北大学 東北メディカル・メガバンク機構 予防医学・疫学部門 個別化予防・疫学分野

AS8-2 【パネルディスカッション：問題提起】

塩のアディクション

奥田奈賀子

人間総合科学大学 人間科学部 健康栄養学科

AS8-3 【パネルディスカッション：問題提起】

肥満と糖・脂質のアディクション

宮本恵宏¹⁾、孫 徹²⁾、細田公則²⁾

1) 国立循環器病研究センター 予防健診部

2) 国立循環器病研究センター 動脈硬化・糖尿病内科

AS8-4 【パネルディスカッション：問題提起】

喫煙(ニコチン・タバコ) アディクション

大和 浩

産業医科大学 産業生態科学研究所 健康開発科学研究室

共催：オムロンヘルスケア株式会社

13:00 ~ 15:00 シンポジウム10 AS10

アルコール性肝障害研究の最先端

座長：池嶋健一（順天堂大学医学部消化器内科）
谷合麻紀子（東京女子医科大学病院消化器内科）

AS10-1 アルコール性肝障害患者における肥満、サルコペニアの検討

五十嵐悠一、谷合麻紀子、小林睦季、山本国子、児玉和久、小木曾智美、鳥居信之、橋本悦子、徳重克年
東京女子医科大学病院 消化器内科

AS10-2 アルコール性肝炎における低エントロピー病態情報伝達体の役割

江口暁子¹⁾、塚本秀和²⁾、竹井謙之¹⁾
1) 三重大学大学院医学系研究科 消化器内科
2) 南カリフォルニア大学

AS10-3 KK-Ay マウスアルコール性肝障害モデルにおけるフェニル酪酸の肝保護効果

鈴木麻衣子、今 一義、池嶋健一、内山 明、青山友則、新井久美子、山科俊平、渡辺純夫
順天堂大学 消化器内科

AS10-4 エンドキシンやサルコペニアがアルコール性肝硬変に与える影響

佐藤慎哉、守屋 圭、高谷広章、大倉康志、鍛冶考祐、北出光輝、浪崎 正、赤羽たけみ、美登路昭、吉治仁志
奈良県立医科大学 内科学第三講座

AS10-5 健常人における飲酒の影響とアルコール性肝障害患者の腸内細菌

本多 靖、結束貴臣、小川祐二、留野 渉、今城健人、米田正人、斉藤 聡、中島 淳
横浜市立大学大学院医学研究科肝胆膵消化器病学

総括発言 竹井謙之（三重大学大学院消化器内科学）

15:15 ~ 17:15 シンポジウム12 AS12

ストレスチェック時代の職場におけるアルコール問題対策

座長：武林 亨（慶應義塾大学医学部 衛生学公衆衛生学教室）
廣 尚典（産業医科大学 産業生態科学研究所）

AS12-1 最近の産業保健のトピックとアルコール問題対策

廣 尚典
産業医科大学産業生態科学研究所精神保健学 / 産業医実務研修センター

AS12-2 当社におけるアルコール問題対策 個人支援と組織支援による一次予防を中心に

塚本浩二
東京ガス株式会社 人事部 安全健康・福利室 統括産業医

AS12-3 ストレスチェック制度における高ストレス者とアルコール ～産業保健師の立場から～

五十嵐千代

東京工科大学医療保健学部看護学科・産業保健実践研究センター

AS12-4 ストレスチェック時代の職場におけるアルコール問題対策 飲酒とストレスチェック結果の解析と取り組み事例

田中 完¹⁾、友永泰介¹⁾、日比野浩之¹⁾、杠 岳文²⁾、武藤岳夫²⁾

1) 新日鐵住金(株) 鹿島製鐵所

2) 国立病院機構 肥前精神医療センター

AS12-5 ストレスチェック時代の職場におけるアルコール問題対策：EAPの立場から
市川佳居

EAPコンサルティング普及協会

一般演題(口演)プログラム

2017年9月8日(金) 第9会場(会議センター 5F 511+512)

9:00 ~ 10:00 一般演題(口演) 1 01

公衆衛生学／疫学・喫煙

座長：西 信雄(医薬基盤・健康・栄養研究所)

01-1 国際標準質問票を用いた全国中学校教員における喫煙の影響認知に関連する要因の解明

石田修平¹⁾、津村秀樹²⁾、福田茉莉²⁾、神田秀幸²⁾

- 1) 島根大学医学部附属病院 リハビリテーション部
- 2) 島根大学医学部 環境保健医学講座

01-2 地域在住高齢者における喫煙習慣と精神的健康状態との関連

荻田美穂子¹⁾、宮松直美¹⁾、大倉美佳²⁾、山本美樹³⁾、中井寿美³⁾、沼田朋子³⁾、荒井秀典^{2,4)}

- 1) 滋賀医科大学 臨床看護学講座
- 2) 京都大学大学院医学研究科 人間健康科学系専攻
- 3) 兵庫県香美町役場
- 4) 国立長寿医療研究センター

01-3 若年代層ほど禁煙失敗リスクが高い：職域コホートにおける5年間の追跡

志摩 梓^{1,2,3)}、三浦克之¹⁾、森野亜弓^{2,3)}、河津雄一郎³⁾、呉代華容^{2,4)}、辰巳友佳子^{2,5)}、東さおり²⁾、宮松直美²⁾

- 1) 滋賀医科大学アジア疫学研究センター
- 2) 滋賀医科大学臨床看護学講座
- 3) 平和堂健康サポートセンター
- 4) 大阪大学大学院医学系研究科保健学専攻
- 5) 帝京大学医学部衛生学公衆衛生学講座

01-4 喫煙および禁煙年数と肺炎の死亡リスクとの関連：The JACC study

木原朋未¹⁾、山岸良匡²⁾、磯 博康¹⁾、玉腰暁子³⁾

- 1) 大阪大学 公衆衛生学
- 2) 筑波大学 社会健康医学
- 3) 北海道大学 公衆衛生学

01-5 フィジー住民におけるカバ使用と喫煙および飲酒の関連

西 信雄¹⁾、三好美紀¹⁾、野村真利香²⁾、石川みどり²⁾、三浦宏子²⁾

- 1) 医薬基盤・健康・栄養研究所
- 2) 国立保健医療科学院

01-6 職域健診受診者における喫煙と動脈硬化性疾患発症リスクの検討： cardio-ankle vascular index (CAVI)

桑原和代¹⁾、杉山大典¹⁾、平田あや¹⁾、鈴木賢二²⁾、岡村智教¹⁾

- 1) 慶應義塾大学医学部 衛生学公衆衛生学教室
- 2) 財) 日本健康増進財団

10:00 ~ 11:00 一般演題(口演) 2 O2

精神科臨床・対人保健①

座長：田中増郎（高嶺病院）

O2-1 総合病院におけるアルコール依存症入院治療プログラム実施患者の入院形態別予後調査

倉田 勉¹⁾、橋本 佐¹⁾、多田素久¹⁾、吉野晃平²⁾、鈴木 均¹⁾、石毛 稔¹⁾、菊池周一¹⁾、矢田洋三¹⁾

- 1) 社会医療法人社団さつき会 袖ヶ浦さつき台病院 精神科
- 2) 帝京大学ちば総合医療センター メンタルヘルス科

O2-2 精神科併存症を有するアルコール依存症入院患者は自殺関連事象のリスクが高い

田中増郎^{1,2)}、白坂知彦^{3,4)}、長 徹二⁵⁾、福田貴博⁶⁾、玉代勢なな⁷⁾、野田龍也⁸⁾、中野和歌子⁹⁾

- 1) 高嶺病院
- 2) 慈圭病院
- 3) 手稲溪仁会病院
- 4) 札幌医科大学 神経精神医学教室
- 5) 三重県立こころの医療センター
- 6) 佐賀県医療センター好生館
- 7) 慈友クリニック
- 8) 奈良県立医科大学 公衆衛生学講座
- 9) 博多筑紫口こころクリニック

O2-3 アルコール依存症とうつ病の併存－併存率と Acamprosate の抗うつ作用について－

田山真矢^{1,2)}、木村直友¹⁾、山本 恵¹⁾、齋藤利和^{1,2)}

- 1) 特定医療法人北仁会幹メンタルクリニック
- 2) 札幌医科大学医学部神経精神医学講座

O2-4 物質使用障害患者の感情調整に焦点化した外来 SCOP 参加者修了者の社会参加状況に関する報告①

堀内恵美子¹⁾、板橋登子¹⁾、中村久美子¹⁾、堀 幸子¹⁾、井上恭子¹⁾、中里容子¹⁾、早坂 透²⁾、黒澤文貴¹⁾、小林桜児¹⁾

- 1) 地方独立行政法人神奈川県立病院機構 神奈川県立精神医療センター
- 2) 福島県障がい者総合福祉センター

O2-5 物質使用障害患者の感情調整に焦点化した外来 SCOP 修了者の社会参加状況に関する報告②社会参加者の心理特性

板橋登子^{1,2)}、堀内恵美子¹⁾、中村久美子¹⁾、堀 幸子¹⁾、井上恭子¹⁾、中里容子¹⁾、早坂 透²⁾、黒澤文貴¹⁾、小林桜児¹⁾

- 1) 神奈川県立精神医療センター
- 2) 福島県障がい者総合福祉センター

O2-6 外来 SARPP (せりがやアルコール依存再発防止プログラム) の実践報告

楠山さなみ、大曾根しのぶ、井上恭子、藤城弘康、西岡恭子、小林桜児
神奈川県立精神医療センター

11:00 ~ 12:00 一般演題(口演) 3 03

病態生理・画像・検査

座長：原 俊哉(独立行政法人国立病院機構 肥前精神医療センター内科)

03-1 自殺事例における血中エタノール測定の有用性

中間健太郎^{1,2)}、川井和久²⁾、石田季子^{1,2)}、吉澤秀憲^{1,2)}、杉本香奈¹⁾、片田竜一^{1,2)}、松本博志^{1,2)}

- 1) 大阪大学大学院医学系研究科 法医学
- 2) 大阪府監察医事務所

03-2 アルコール洗口後の呼気中エタノール・アセトアルデヒド動態とアルコール体質との関連

姫宮 彩子、藤宮龍也、劉 金耀
山口大学大学院医学系研究科 法医学講座

03-3 アルコール依存症患者の脳機能画像を用いた研究

福嶋 翔^{1,2,3,4)}、久我弘典^{2,4)}、織部直弥²⁾、武藤岳夫²⁾、杠 岳文²⁾、小澤寛樹³⁾、上野雄文²⁾

- 1) 厚生会 道ノ尾病院
- 2) 肥前精神医療センター
- 3) 長崎大学大学院 精神神経科
- 4) 日本若手精神科医の会

03-4 アルコール依存症における事象関連電位と脳波パワースペクトル解析について

原 幸子、林恵美子、遠山朋海、湯本洋介、瀧村 剛、真栄里仁、中山秀紀、木村 充、松下幸生、樋口 進
独立行政法人国立病院機構 久里浜医療センター

03-5 飲酒により誘導される皮膚色素沈着の研究

松本明子¹⁾、原 俊哉²⁾、島ノ江千里¹⁾、吉森智香子²⁾、武藤岳夫²⁾、遠藤光一²⁾、原めぐみ¹⁾、市場正良¹⁾、杠 岳文²⁾

- 1) 佐賀大学 医学部 社会医学講座
- 2) 肥前精神医療センター

03-6 ギャンブル障害患者の安静時脳活動における大規模脳ネットワークの振幅減少について

鶴身孝介、川田良作、竹内秀暁、村尾託朗、宮田 淳、村井俊哉、高橋英彦
京都大学大学院医学研究科脳病態生理学講座(精神医学)

03-7 **メタンフェタミン依存症者における線条体ドーパミンD1タイプ受容体と
大脳皮質形態との関係**

沖田恭治^{1,2,5)}、Morales Angelica²⁾、Dean Andy^{2,3)}、Johnson Maritza²⁾、Lu Vivian⁴⁾、
Farahi Judah⁵⁾、Mandelkern Mark^{5,6)}

- 1) 千葉県精神科医療センター 医局
- 2) Department of Psychiatry and Biobehavioral Sciences, University of California Los Angeles
- 3) Brain Research Institute, University of California Los Angeles
- 4) Department of Molecular and Medical Pharmacology, University of California Los Angeles
- 5) Department of Research, VA Greater Los Angeles Healthcare System
- 6) Department of Physics, University of California Irvine

13:00 ~ 14:00 一般演題(口演) 4 04

治療共同体

座長：森田展彰(筑波大学 医学医療系)

04-1 **治療共同体エンカウンター・グループの安定的運営に向けたワークブックの開発
について**

引土絵未^{1,2)}、岡崎重人³⁾、加藤 隆⁴⁾、山本 大⁵⁾、山崎明義⁶⁾、近藤京子⁷⁾、堀口忠利⁸⁾、
松本俊彦¹⁾

- 1) 国立精神・神経医療研究センター 精神保健研究所 薬物依存研究部
- 2) 日本学術振興会
- 3) NPO 法人川崎ダルク支援会
- 4) NPO 法人八王子ダルク
- 5) NPO 法人アパリ藤岡ダルク
- 6) 特定非営利法人東京ダルク
- 7) プロジェクトオンブレジャパン
- 8) BASE

04-2 **動機づけ面接を応用した依存症者をもつ家族のためのコミュニケーションスキル
トレーニング**

岡嶋美代^{1,2)}、高橋郁絵³⁾

- 1) 千代田心療クリニック
- 2) 医療法人和楽会なごやメンタルクリニック
- 3) 原宿カウンセリングセンター

**04-3 依存症を抱える人のご家族のためのカードゲーム型回復ツール
Can-Journey (キャンジャーニー)**

瀧本妙子¹⁾、田中増郎^{2,8)}、池田俊一郎³⁾、佐久間寛之⁴⁾、江上剛史¹⁾、鶴身孝介⁵⁾、
板橋登子⁶⁾、角南隆史⁷⁾、長 徹二¹⁾

- 1) 三重県立こころの医療センター
- 2) 信和会 高嶺病院
- 3) 関西医科大学 精神神経科
- 4) 国立病院機構 久里浜医療センター
- 5) 京都大学大学院医学研究科 脳病態生理学講座
- 6) 地方独立行政法人 神奈川県立精神医療センター
- 7) 地方独立行政法人 岡山県精神科医療センター
- 8) 慈圭会 慈圭病院

04-4 ギャンブル障害者の家族が直面する問題に関するシステマティック・レビュー

横光健吾¹⁾、入江智也²⁾、井上和哉³⁾

- 1) 公益財団法人たばこ総合研究センター
- 2) 北翔大学北方圏学術情報センター
- 3) 早稲田大学大学院人間科学研究科

04-5 ギャンブル障害のある者の家族に対する心理教育プログラムの開発

森田展彰¹⁾、新井清美²⁾、田中紀子³⁾、川口由起子⁴⁾

- 1) 筑波大学 医学医療系
- 2) 首都大学東京 健康福祉学部 看護学科
- 3) ギャンブル依存症問題を考える会
- 4) 植草学園大学 発達教育学部

04-6 薬物依存者支援に携わる支援者間の連携に関するインタビュー調査

佐瀬満雄¹⁾、高野 歩¹⁾、宮本有紀¹⁾、川上憲人²⁾

- 1) 東京大学大学院医学系研究科精神看護学分野
- 2) 東京大学大学院医学系研究科精神保健学分野

14:00 ~ 15:00 一般演題(口演) 5 05

臨床・アルコール・内科系疾患

座長：中本伸宏（慶應義塾大学医学部 消化器内科）

05-1 本邦におけるアルコール性肝炎の実態と治療後の断酒指導の現状

堀江義則¹⁾、菊池真大²⁾、中本伸宏³⁾、金井隆典³⁾

- 1) 国際医療福祉大学/山王メディカルセンター 内科
- 2) 国立病院機構 東京医療センター 消化器科
- 3) 慶應義塾大学医学部 消化器内科

05-2 市中病院の消化器・肝臓内科外来におけるアルコール性肝疾患の実態と課題

木村泰彦^{1,3)}、乾口美美恵¹⁾、大野勝志¹⁾、日向 真¹⁾、遠藤健一郎²⁾、明石瑛美子³⁾

- 1) 水島協同病院 消化器・肝臓内科
- 2) 水島協同病院 精神科
- 3) 前田病院 消化器内科

**05-3 アルコール性肝障害、非アルコール性脂肪性肝疾患に対する
ブロッコリースプラウト長期使用の検討**菊池真大^{1,2)}、山田千積³⁾、岸本憲明⁴⁾、西崎泰弘⁴⁾、堀江義則⁵⁾

- 1) 国立病院機構 東京医療センター 消化器科
- 2) 東海大学医学部附属東京病院 消化器肝臓センター
- 3) 東海大学医学部附属東京病院 糖尿病内科
- 4) 東海大学医学部附属病院 健診センター
- 5) 国際医療福祉大学/山王メディカルセンター 内科

**05-4 アルコール代謝が遅い人とアセトアルデヒドがたまる人はアルコール依存症では
脂肪肝になりやすい。**横山 顕¹⁾、谷木信仁²⁾、原 幸子¹⁾、林恵美子¹⁾、中本伸宏²⁾、水上 健¹⁾、丸山勝也¹⁾、
横山徹爾³⁾

- 1) 国立病院機構久里浜医療センター
- 2) 慶應義塾大学消化器内科
- 3) 国立保健医療科学院生涯健康研究部

05-5 アルコール性肝硬変患者における食道静脈瘤治療後の断酒の意義内山 明、山科俊平、多田昌弘、染谷秀忍、石塚 敬、泉健太郎、青山友則、今 一義、
池嶋健一、渡辺純夫

順天堂大学医学部消化器内科

05-6 アルコール多飲者の術後認知機能障害をきたした因子についての検討

工藤 明

弘前市立病院

15:00 ~ 16:00 一般演題(口演) 6 06**アルコール・循環器疾患**

座長：平田 匠(慶應義塾大学医学部 百寿総合研究センター)

06-1 地域住民におけるアルコール摂取と血管内皮機能(FMD)との関連：CIRCS李 嘉琦¹⁾、崔 仁哲¹⁾、山岸良匡²⁾、今野弘規^{1,3)}、村木 功¹⁾、羽山実奈³⁾、岡田武夫³⁾、
木山昌彦³⁾、磯 博康¹⁾

- 1) 大阪大学 医学系研究科 社会医学講座
- 2) 筑波大学 医学医療系 社会健康医学研究室
- 3) 大阪がん循環器予防センター 循環器病予防部門

**06-2 非メタボリック症候群対象者における飲酒と正常高値以上血圧の新規発症の関連：
羽曳野市特定健診での検討**杉山大典¹⁾、舟本美果²⁾、蔦谷裕美²⁾、渡辺浩一²⁾、平田あや¹⁾、桑原和代¹⁾、岡村智教¹⁾

- 1) 慶應義塾大学 医学部 衛生学公衆衛生学教室
- 2) 羽曳野市

06-3 高齢男性における高血圧の影響を考慮した飲酒習慣と頸動脈・動脈硬化の関連
清水悠路^{1,2)}、手塚一秀¹⁾、小屋松淳²⁾、永吉真子²⁾、山梨啓友³⁾、川尻真也²⁾、
磯 博康⁴⁾、前田隆浩^{2,3)}

- 1) 大阪がん循環器病予防センター循環器病予防部門
- 2) 長崎大学大学院医歯薬学総合研究科地域医療学
- 3) 長崎大学・大学院・医歯薬学総合研究科・離島へき地医療学講座
- 4) 大阪大学大学院医学系研究科公衆衛生学教室

06-4 中高年期男性の飲酒習慣と脳卒中発症の変遷：1970年代～現在 (CIRCS)
羽山実奈¹⁾、岡田武夫¹⁾、村木 功^{1,2)}、今野弘規²⁾、崔 仁哲²⁾、山岸良匡³⁾、北村明彦⁴⁾、
磯 博康²⁾、木山昌彦¹⁾

- 1) 大阪がん循環器病予防センター
- 2) 大阪大学大学院医学系研究科公衆衛生学
- 3) 筑波大学医学医療系社会健康医学
- 4) 東京都健康長寿医療センター研究所

**06-5 飲酒量と推定食塩摂取量との関連：東北メディカル・メガバンク計画地域住民
コホート調査**

小暮真奈¹⁾、中谷直樹¹⁾、中村智洋¹⁾、土屋菜歩¹⁾、成田 暁¹⁾、坪田(宇津木)恵²⁾、
丹野高三²⁾、寶澤 篤¹⁾

- 1) 東北大学 東北メディカル・メガバンク機構
- 2) 岩手医科大学 衛生学公衆衛生学講座

**06-6 男性の飲酒とCVD死亡の関連における脂質異常症および γ -GTP値の影響：
NIPPON DATA90**

平田 匠¹⁾、岡村智教²⁾、杉山大典²⁾、鳥居さゆ希^{3,4)}、高嶋直敬⁴⁾、門田 文⁵⁾、
Sohel Reza Choudhury^{4,6)}、三浦克之⁴⁾、上島弘嗣⁵⁾

- 1) 慶應義塾大学医学部 百寿総合研究センター
- 2) 慶應義塾大学医学部 衛生学公衆衛生学
- 3) 滋賀医科大学 循環器内科講座
- 4) 滋賀医科大学 社会医学講座 公衆衛生学部門
- 5) 滋賀医科大学 アジア疫学研究センター
- 6) バングラデシュ国立心臓財団病院研究所

16:00～17:00 一般演題(口演) 7 07

インターネット／ギャンブル依存

座長：白坂知彦(手稲溪仁会病院 精神保健科)

07-1 精神的健康の低下した学校教職員におけるインターネット依存の状況
津村秀樹¹⁾、菅谷 渚²⁾、坪井 聡³⁾、高橋謙造⁴⁾、神田秀幸¹⁾

- 1) 島根大学 医学部 環境保健医学講座
- 2) 横浜市立大学 医学群 健康社会医学ユニット
- 3) 福島県立医科大学 医学部 疫学講座
- 4) 帝京大学大学院 公衆衛生学研究科

07-2 高校生を対象としたインターネット過剰使用と孤独感に対する実態調査
白坂知彦¹⁾、常田深雪¹⁾、田山真矢²⁾、木村永一¹⁾、齋藤利和²⁾

- 1) 手稲溪仁会病院 精神保健科
- 2) 幹メンタルクリニック

07-3 インターネット依存症の入院治療とプログラムに関する事例検討

武子雅秋、今田弘美、大塚一乃、日高浄子
独立行政法人国立病院機構 久里浜医療センター

07-4 インターネット依存と精神疾患の相関

エルサルヒ ムハンマド¹⁾、村松太郎¹⁾、樋口 進²⁾、三村 将¹⁾

- 1) 慶應義塾大学医学部大学精神神経科学教室
- 2) 独立行政法人 国立病院機構 久里浜医療センター

07-5 ギャンブル依存に対する集団療法の有用性

入来晃久¹⁾、中林大二²⁾、倉橋桃子⁴⁾、田中さやか⁵⁾、竹内直子⁵⁾、多地 功³⁾、笹田 徹¹⁾、
岩田和彦¹⁾

- 1) 大阪精神医療センター 総合治療科
- 2) 大阪精神医療センター 高度ケア科
- 3) 大阪精神医療センター 看護部
- 4) 大阪精神医療センター 医療福祉相談室
- 5) 大阪精神医療センター 心理室

**07-6 ギャンブルの問題を持つ者の家族からの相談状況と内容
—回復施設の電話・来所相談からの分析—**

新井清美¹⁾、森田展彰²⁾、岡田昌之³⁾

- 1) 首都大学東京 健康福祉学部 看護学科
- 2) 筑波大学 医学医療系
- 3) 特定非営利活動法人ジャパンマック
依存症リハビリテーションセンタージャパンマック福岡

**07-7 ギャンブルの問題を持つ当事者の相談状況と内容
—依存症回復施設の電話・来所相談からの分析—**

新井清美¹⁾、森田展彰²⁾、岡田昌之³⁾

- 1) 首都大学東京 健康福祉学部 看護学科
- 2) 筑波大学 医学医療系
- 3) 特定非営利活動法人ジャパンマック
依存症リハビリテーションセンタージャパンマック福岡

2017年9月9日(土) 第9会場(会議センター 5F 511+512)

8:50 ~ 10:00 一般演題(口演) 8 08

アルコール・疫学①

座長：梅澤光政(獨協医科大学 医学部 公衆衛生学講座)

08-1 アルコール依存症の生きづらさに関する多施設研究

橋本 望¹⁾、長 徹二²⁾、田中増郎³⁾、小林桜児⁴⁾、武藤岳夫⁵⁾、射場亜希子⁶⁾、福田貴博⁷⁾、野田龍也⁸⁾、佐久間寛之⁹⁾

- 1) 地方独立行政法人 岡山県精神科医療センター
- 2) 三重県立こころの医療センター
- 3) 医療法人 信和会 高嶺病院
- 4) 神奈川県立精神医療センター
- 5) 独立行政法人 国立病院機構 肥前精神医療センター
- 6) 兵庫県立 光風病院
- 7) 独立行政法人 国立病院機構 琉球病院
- 8) 奈良県立医科大学 公衆衛生学講座
- 9) 独立行政法人 国立病院機構 久里浜医療センター

08-2 男女別、飲酒状況が精神的健康状態に与える影響：神戸研究

呉代華容^{1,2,3)}、宮松直美^{1,2)}、東山 綾^{2,4)}、久保佐智美²⁾、西田陽子²⁾、杉山大典^{2,5)}、二井悠希^{2,8,9)}、辰巳友佳子^{2,7)}、西川智文^{2,6)}、岡村智教^{2,5)}

- 1) 滋賀医科大学 臨床看護学講座
- 2) 公益財団法人先端医療振興財団
- 3) 大阪大学大学院医学系研究科保健学専攻
- 4) 国立循環器病研究センター予防医学・疫学情報部
- 5) 慶應義塾大学医学部衛生学公衆衛生学
- 6) 京都光華女子大学健康科学部
- 7) 帝京大学医学部衛生学公衆衛生学
- 8) 四條畷学園大学看護学部
- 9) 滋賀医科大学大学院医学系研究科修士課程

08-3 飲み放題システムの利用が1回飲酒量に与える影響～日本の35学部にも所属する大学生における横断研究～

川井田恭子^{1,2)}、吉本 尚³⁾、齋藤 剛³⁾、内野小百合¹⁾、森田展彰⁴⁾

- 1) 防衛医科大学校 医学教育部 看護学科 精神看護学講座
- 2) 筑波大学 人間総合科学研究科ヒューマンケア科学
- 3) 筑波大学 医学医療系 地域医療教育学
- 4) 筑波大学 医学医療系 社会精神保健学

08-4 医学部におけるアルコールに関する教育の現状

梅澤光政¹⁾、長尾匡則¹⁾、内山浩志²⁾、松下宗洋¹⁾、西連地利己¹⁾、春山康夫¹⁾、小橋 元¹⁾

- 1) 獨協医科大学 医学部 公衆衛生学講座
- 2) 獨協医科大学 国際環境衛生室

08-5 国民生活基礎調査に基づいた高齢者の飲酒実態の把握翠川晴彦¹⁾、太刀川弘和²⁾、新井哲明²⁾、高橋秀人³⁾、田宮菜奈子⁴⁾

- 1) 医療法人社団有朋会栗田病院
- 2) 筑波大学医学医療系臨床医学域精神医学
- 3) 国立保健医療科学院保健・医療・福祉サービス研究分野
- 4) 筑波大学医学医療系保健医療学域ヘルスサービスリサーチ分野

08-6 パラオ共和国の若年者における飲酒と薬物使用の現状佐田みずき¹⁾、崔 仁哲¹⁾、江 啓発²⁾、八谷 寛^{2,3)}、本庄かおり¹⁾、三田 貴⁴⁾、磯 博康¹⁾、青山温子²⁾

- 1) 大阪大学大学院 医学系研究科 公衆衛生学
- 2) 名古屋大学大学院 国際保険医療学 公衆衛生学
- 3) 藤田保健衛生大学 公衆衛生学
- 4) 大阪大学未来戦略機構第一部門

08-7 Drinking status and cognitive function among cognitively intact elderly Japanese menSiddiquee Ali T¹⁾、Kadota Aya^{1,2)}、Fujiyoshi Akira²⁾、MiyagawaNaoko²⁾、Kondo Keiko²⁾、Yamauchi Hiromi¹⁾、Ito Takahiro²⁾、Miura Katsuyuki^{1,2)}、Ueshima Hirotsugu¹⁾

- 1) Center for Epidemiologic Research in Asia, Shiga University of Medical Science
- 2) Department of Public Health, Shiga University of Medical Science

10:00 ~ 11:00 一般演題(口演) 9 09

精神科臨床・対人保健②

座長：成瀬暢也(埼玉県立精神医療センター)

09-1 非社会性パーソナリティ障害(F60.2)とアンフェタミン精神病(F15.5)の一并存例
鈴木三夫¹⁾、石川叔郎¹⁾、石川経子¹⁾、中村正明¹⁾、原田 元²⁾、植木 彰³⁾、石川文之進¹⁾

- 1) 報徳会 宇都宮病院
- 2) 脳波計量解析研究所
- 3) 元自治医科大学神経内科教授

09-2 専門病棟・専門スタッフによらない依存症治療 – 依存症治療の裾野を広げるために –小松崎智恵、妹尾栄一、中村 恵、土井永史
茨城県立こころの医療センター**09-3 アルコール依存症「中核群」は本来の中核群ではない～アルコール依存症中核群に対する新たな視点の提案～**成瀬暢也
埼玉県立精神医療センター**09-4 薬物依存症に対する外来簡易治療パッケージの提案～誰でも容易にできる治療のコツ～**成瀬暢也
埼玉県立精神医療センター

09-5 依存症専門病等を持たない精神科病院でのアルコール依存症プログラムについて
本田智志、大谷夏実、徳島修一、八木 翼、岩淵恭子、喜綿こずえ、竹内直子、岡村善裕
地方独立行政法人大阪府立病院機構 大阪精神医療センター

09-6 当院におけるアルコール関連疾患の診療の取り組み ～精神科リエゾンチームを軸とした内科・精神科連携～

水野有紀¹⁾、佐藤寧子¹⁾、菊池真大¹⁾、堀江義則²⁾

1) 国立病院機構 東京医療センター

2) 山王メディカルセンター

11:00～12:00 一般演題(口演) 10 010

症例・事例報告

座長：中田千尋(慈友クリニック精神科)

010-1 アルコール、覚醒剤を乱用し精神病症状をもつ情緒不安定性パーソナリティ障害(F60.3)の一例

石川文之進¹⁾、鈴木三夫¹⁾、石川叔郎¹⁾、石川経子¹⁾、中村正明¹⁾、原田 元²⁾、植木 彰³⁾

1) 報徳会 宇都宮病院

2) 脳波計量解析研究所

3) 元自治医科大学神経内科教授

010-2 経済的困窮から自殺したアルコール依存症の一例

中田千尋

慈友クリニック精神科

010-3 Topiramate (TPM) による減酒外来を10年前より開設しての経験の報告

大塚明彦、森本志保

大塚クリニック

010-4 “Autoerotic death” と考えられる一剖検例

井戸田望、中村磨美、市岡宏顕、杵淵貴子、坪井 創、高相真鈴、赤坂喜久、東條美紗、
新谷 香、池谷 博

京都府立医科大学大学院医学研究科 法医学教室

010-5 看護師が中心となって治療の動機付けをした一例 ～依存症専門病棟を持たない中での関わり～

庄司 豊、宮田欽章、寺島美奈子、小松崎智恵、佐川朋美、妹尾栄一、中村 恵、
土井永史

茨城県立こころの医療センター

010-6 依存症の患者を対象とした訪問支援の意義と有効性について～依存症専門医療機関における事例検討から～

渡邊敦子¹⁾、大塚泰史²⁾、梅野 充²⁾、肥田明日香²⁾

1) 共立女子大学 看護学部

2) アパリクリニック

13:00 ~ 14:00 一般演題 (口演) 11 O11

薬物依存

座長：和田 清 (埼玉県立精神医療センター 依存症治療研究部)

O11-1 ダルクを利用する薬物依存経験者の心理的回復過程：「仲間」とのかかわりの機能に着目した記述的検討

田中佑樹^{1,2)}、和田紗耶香³⁾、野中俊介^{1,2)}、野村和孝⁴⁾、軽部雄輝⁴⁾、石井美穂⁵⁾、浅見祐香¹⁾、荻島大凱¹⁾、嶋田洋徳⁴⁾

- 1) 早稲田大学大学院人間科学研究科
- 2) 日本学術振興会特別研究員
- 3) 早稲田大学人間科学部
- 4) 早稲田大学人間科学学術院
- 5) 洗足ストレスコーピング・サポートオフィス

O11-2 ウェブ版薬物使用障害再発予防プログラム「e-SMARPP」の効果検証：多施設共同無作為化比較試験

高野 歩¹⁾、宮本有紀¹⁾、松本俊彦²⁾、篠崎智大³⁾、杉本 隆、川上憲人⁴⁾

- 1) 東京大学大学院医学系研究科 精神看護学分野
- 2) 国立精神・神経医療研究センター 精神保健研究所 薬物依存研究部
- 3) 東京大学大学院医学系研究科 生物統計学分野
- 4) 東京大学大学院医学系研究科 精神保健学分野

O11-3 薬物依存症回復支援施設ダルク (DARC) ピアスタッフ役割継続に伴う変容プロセスについての質的研究

喜多村真紀¹⁾、引土絵未²⁾、小島秀吾¹⁾

- 1) 国際医療福祉大学大学院医療福祉研究科 臨床心理学
- 2) 国立精神・神経医療研究センター精神保健研究所

O11-4 旭川市における薬物依存症回復グループ "Polar Bears" の実践と普及

若林朝子¹⁾、橘 武蔵²⁾、櫻田裕司³⁾、馬場悌之⁴⁾

- 1) 国立精神・神経医療研究センター病院
- 2) 旭川圭泉会病院
- 3) 地域活動支援センターあしすと
- 4) 旭川保護観察所

O11-5 薬物乱用・依存症者における HIV・HCV 等感染状況と感染ハイリスク行動に関する研究

和田 清¹⁾、合川勇三²⁾、森田展彰³⁾、嶋根卓也⁴⁾

- 1) 埼玉県立精神医療センター 依存症治療研究部
- 2) 埼玉県立精神医療センター
- 3) 筑波大学大学院人間総合科学研究科
- 4) 国立精神・神経医療研究センター 薬物依存研究部

O11-6 看護主体での薬物依存症治療プログラム運営におけるこれまでと課題

加藤武司、藤田 治、仲谷佳高、入来晃久、上野純輝、山内健一郎、加瀬 忍、津坂万巳、倉橋桃子

地方独立行政法人 大阪府立病院機構 大阪精神医療センター

14:00 ~ 15:00 一般演題 (口演) 12 012

アルコール・疫学②

座長：宮松直美 (滋賀医科大学 臨床看護学講座 成人看護学)

012-1 アルコール使用障害に至る心理社会的要因について

— M-GTA を用いたインタビューデータの分析から —

加藤篤士¹⁾、堀 正士²⁾、中山秀紀³⁾、美濃部るり子³⁾、湯本洋介³⁾、永田英哉³⁾、上野文彦³⁾、松下幸生³⁾、樋口 進³⁾

- 1) 早稲田大学 教育学研究科
- 2) 早稲田大学 教育・総合科学学術院
- 3) 独立行政法人国立病院機構久里浜医療センター

012-2 寿地区簡易宿泊所街で生活する断酒継続中のアルコール使用障害者の生きがいと sense of coherence (SOC)

井ノ口恵子¹⁾、松下年子²⁾

- 1) 更生保護法人まこと寮
- 2) 横浜市立大学大学院医学研究科看護学専攻

012-3 日本の一般地域住民における学歴・所得と飲酒状況・高リスク飲酒との関連

村上慶子^{1,2)}、大久保孝義¹⁾、橋本英樹²⁾

- 1) 帝京大学医学部衛生学公衆衛生学講座
- 2) 東京大学大学院医学系研究科保健社会行動学分野

012-4 飲酒習慣と軽度認知障害との関連：東温スタディ

丸山広達¹⁾、陶山啓子²⁾、柴 珠実²⁾、田中久美子²⁾、小岡亜希子²⁾、中村五月³⁾、梶田 賢²⁾、友岡清秀³⁾、谷川 武⁴⁾、斉藤 功²⁾

- 1) 愛媛大学大学院農学研究科地域健康栄養学分野
- 2) 愛媛大学大学院医学系研究科地域健康システム看護学
- 3) 聖カタリナ大学人間健康福祉学部看護学科
- 4) 順天堂大学大学院医学研究科公衆衛生学

012-5 認知機能低下を伴う高齢アルコール依存症への対応—全国専門医療機関アンケートから見えてきたこと—

新田千枝^{1,2)}、森田展彰³⁾

- 1) 筑波大学 人間総合科学研究科 社会精神保健学分野
- 2) 医療法人梨香会秋元病院
- 3) 筑波大学医学医療系

012-6 飲酒量やアルコールに関連する肝機能マーカーと抑うつ傾向との関連

鈴木春満¹⁾、門田 文¹⁾、奥田奈賀子²⁾、西 信雄³⁾、有馬久富⁴⁾、佐藤 敦¹⁾、近藤慶子¹⁾、宮川尚子¹⁾、大久保孝義⁵⁾、岡村智教⁶⁾、上島弘嗣¹⁾、岡山 明⁷⁾、三浦克之¹⁾

- 1) 滋賀医科大学
- 2) 人間総合科学大学
- 3) 医薬基盤・健康・栄養研究所
- 4) 福岡大学
- 5) 帝京大学
- 6) 慶應義塾大学
- 7) 生活習慣病予防研究センター

15:00 ~ 16:00 一般演題 (口演) 13 013

基礎医学

座長：白石光一 (東海大学医学部附属東京病院 消化器肝臓センター 消化器内科)

013-1 新規ずり応力惹起血小板凝集計を用いたエタノールによる血小板機能抑制作用の検討

江川可純、丸茂幹雄、若林一郎

兵庫医科大学 環境予防医学講座

013-2 エタノールによる心筋細胞死はYAP活性化により抑制される

則竹香菜子、秋 利彦、上村公一

東京医科歯科大学 法医学分野

013-3 飲酒量による血栓形成の変化とL-カルニチンの影響

白石光一¹⁾、荒瀬 吉孝²⁾、安斎和也²⁾、鶴谷康太²⁾、広瀬俊治²⁾、加川建弘²⁾、小嶋清一郎³⁾、峯 徹哉²⁾

1) 東海大学医学部附属東京病院 消化器肝臓センター 消化器内科

2) 東海大学医学部 内科学系 消化器内科

3) 東海大学医学部附属八王子病院 消化器内科

013-4 リスク下の意思決定における島皮質 GABA 神経の役割

溝口博之¹⁾、犬束 歩²⁾、片平健太郎³⁾、山田清文⁴⁾

1) 名古屋大学 環境医学研究所 次世代創薬研究センター

2) 自治医科大学 医学部 生理学講座

3) 名古屋大学大学院 環境学研究科

4) 名古屋大学大学院 医学系研究科 医療薬学・附属病院薬剤部

16:00 ~ 17:00 一般演題 (口演) 14 014

保健指導・生活習慣

座長：中村幸志 (北海道大学大学院医学研究院 社会医学分野公衆衛生学教室)

014-1 大規模血漿メタボロミクス・プロファイリングによる、習慣的多量飲酒者の代謝動態の検討

原田 成¹⁾、栗原綾子^{1,2)}、加藤寿寿華¹⁾、飯田美穂¹⁾、平山明由²⁾、杉本昌弘²⁾、曾我朋義²⁾、富田 勝²⁾、岡村智教¹⁾、武林 亨^{1,2)}

1) 慶應義塾大学医学部 衛生学公衆衛生学

2) 慶應義塾大学 先端生命科学研究所

014-2 中小企業での特定保健指導における節酒指導

福田貴博^{1,2)}、新垣清乃³⁾、新城真紀³⁾

1) 佐賀県医療センター好生館 精神科

2) 国立病院機構琉球病院

3) 全国健康保険協会沖縄支部

014-3 特定保健指導の禁煙促進効果：傾向スコアマッチング分析

中村幸志¹⁾、渡邊 至²⁾、奥田奈賀子³⁾、由田克士⁴⁾、栗林 徹⁵⁾、板井一好⁶⁾、神出 計⁷⁾、三浦克之⁸⁾、岡山 明⁹⁾

- 1) 北海道大学 公衆衛生学
- 2) 国立循環器病研究センター 予防健診
- 3) 人間総合科学大学 健康栄養科学
- 4) 大阪市立大学 生活科学
- 5) 岩手大学 人間文化
- 6) 盛岡大学 栄養科学
- 7) 大阪大学 保健学
- 8) 滋賀医科大学 公衆衛生学
- 9) 生活習慣病予防研究センター

014-4 特定保健指導参加者の飲酒習慣の違いによる効果分析

岩竹麻希¹⁾、古鷹佳枝¹⁾、中村 誉¹⁾、大野千秋¹⁾、津下一代²⁾

- 1) 愛知県健康づくり振興事業団
- 2) あいち健康の森健康科学総合センター

014-5 多量飲酒は血圧管理と独立した高額医療のリスクである

岡山 明¹⁾、奥田奈賀子²⁾、中村幸志³⁾

- 1) 生活習慣病予防研究センター 代表
- 2) 人間総合科学大学 健康栄養学部
- 3) 北海道大学 医学部 公衆衛生学

014-6 沖縄県民の飲酒行動に関する実態調査

知花 誠¹⁾、仲宗根正²⁾、糸数 公¹⁾、前城達次³⁾、福田貴博⁴⁾、尾崎米厚⁵⁾、白井こころ⁶⁾

- 1) 沖縄県 保健医療部
- 2) 沖縄県 北部保健所
- 3) 琉球大学医学部 第一内科
- 4) 佐賀県 医療センター 好生館
- 5) 鳥取大学 医学部 社会医学講座 環境予防医学分野
- 6) 琉球大学 法文学部 人間科学科

一般演題 (ポスター) プログラム

2017年9月9日 (土) ポスター会場 (会議センター 3F 315)

12:00 ~ 13:00 一般演題 (ポスター) 1 P1

公衆衛生学・疫学①

座長：吉本 尚 (筑波大学医学医療系 地域医療教育学)

P1-1 飲酒量とインスリン分泌障害・インスリン抵抗性発症との関連：佐久研究
 辰巳友佳子^{1,2,3)}、森本明子⁴⁾、浅山 敬^{1,5)}、園田奈央⁶⁾、宮松直美²⁾、大野ゆう子⁶⁾、
 宮本恵宏³⁾、伊澤 敏⁷⁾、大久保孝義¹⁾

- 1) 帝京大学医学部衛生学公衆衛生学講座
- 2) 滋賀医科大学臨床看護学講座
- 3) 国立循環器病研究センター予防医学疫学情報部
- 4) 大阪府立大学基礎看護学領域看護情報学分野
- 5) 東北大学大学院薬学研究科医薬開発構想寄附講座
- 6) 大阪大学大学院総合ヘルスプロモーション科学講座
- 7) JA長野厚生連佐久総合病院

P1-2 地域住民における耐糖能異常の有無による飲酒習慣の糖尿病発症リスクに関する検討

平田あや¹⁾、杉山大典¹⁾、桑原和代¹⁾、平田 匠²⁾、蔦谷裕美³⁾、舟本美果³⁾、渡邊浩一³⁾、
 宮松直美⁴⁾、岡村智教¹⁾

- 1) 慶應義塾大学医学部衛生学公衆衛生学教室
- 2) 慶應義塾大学医学部百寿総合研究センター
- 3) 羽曳野市役所
- 4) 滋賀医科大学臨床看護学講座

P1-3 血清尿酸値および飲酒習慣と腎機能との関連：神戸研究

久保佐智美¹⁾、東山 綾^{1,2)}、久保田芳美^{1,3)}、西田陽子¹⁾、平田 匠^{1,4)}、門田 文^{1,5)}、
 辰巳友佳子^{1,6)}、宮松直美^{1,5)}、宮本恵宏^{1,2)}、岡村智教^{1,7)}

- 1) 先端医療振興財団 先端医療センター研究所
- 2) 国立循環器病研究センター
- 3) 兵庫医科大学
- 4) 慶應義塾大学 医学部 百寿総合研究センター
- 5) 滋賀医科大学
- 6) 帝京大学
- 7) 慶應義塾大学 医学部衛生学 公衆衛生学

P1-4 2016年の全体、性別、年齢別による18歳から22歳の若者における飲酒経験率
 三好美浩¹⁾、西岡伸紀²⁾

- 1) 岐阜大学医学部
- 2) 兵庫教育大学大学院学校教育研究科

**P1-5 トレーニングされた総合診療医は節酒・断酒を勧めるか？～プライマリ・ケア
専門医・認定医に対する横断調査**

吉本 尚¹⁾、金城謙太郎²⁾、遠井敬大³⁾、佐藤健太⁴⁾、宇井睦人⁵⁾

- 1) 筑波大学医学医療系 地域医療教育学
- 2) 医療法人鉄蕉会 森の里病院 総合診療科
- 3) 埼玉医科大学総合医療センター 救急科
- 4) 勤医協札幌病院 内科
- 5) 賛育会病院 緩和ケア内科

P1-6 生活習慣病のリスクを高める量を飲酒する者の背景要因：CAPITAL study より

成田美紀¹⁾、北村明彦¹⁾、西真理子¹⁾、長谷部雅美²⁾、村山 陽¹⁾、松永博子¹⁾、根本裕太¹⁾、
深谷太郎¹⁾、小林恵里香¹⁾、藤原佳典¹⁾

- 1) 東京都健康長寿医療センター研究所
- 2) 聖学院大学

12:00 ~ 13:00 一般演題 (ポスター) 2 P2

公衆衛生学・疫学②

座長：目時弘仁 (東北医科薬科大学 医学部 衛生学・公衆衛生学教室)

P2-1 健常者と脳梗塞既往者の飲酒履歴の違い

西川智文^{1,2)}、宮松直美^{2,3)}、東山 綾^{2,4)}、北条雅人⁵⁾、西田陽子²⁾、福田俊一⁶⁾、
一浦嘉代子³⁾、久保佐智美²⁾、岡村智教⁷⁾

- 1) 京都光華女子大学 健康科学部
- 2) 先端医療振興財団
- 3) 滋賀医科大学成人看護学講座
- 4) 国立循環器病研究センター予防健診部
- 5) 滋賀県立成人病センター脳神経外科
- 6) 国立病院機構京都医療センター脳神経外科
- 7) 慶應義塾大学医学部衛生学公衆衛生学

**P2-2 一般住民における飲酒量と喫煙状況による循環器発症リスク 吹田研究 16 年追跡
からの報告**

東山 綾¹⁾、渡邊 至²⁾、小久保喜宏²⁾、中尾葉子¹⁾、竹上未紗¹⁾、岡山 明³⁾、岡村智教⁴⁾、
宮本恵宏^{1,2)}

- 1) 国立循環器病研究センター 予防医学・疫学情報部
- 2) 国立循環器病研究センター 予防健診部
- 3) 生活習慣病予防研究センター
- 4) 慶應義塾大学医学部 衛生学公衆衛生学

P2-3 都市部住民における飲酒と高感度CRPについての検討：神戸研究

西田陽子¹⁾、東山 綾^{1,2)}、久保田芳美^{1,3)}、久保佐智美¹⁾、平田 匠^{1,5)}、門田 文^{1,6)}、
辰巳友佳子^{1,7)}、宮松直美^{1,6)}、宮本恵宏^{1,2)}、岡村智教^{1,4)}

- 1) 先端医療振興財団
- 2) 国立循環器病研究センター
- 3) 兵庫医科大学
- 4) 慶應義塾大学医学部衛生学公衆衛生学
- 5) 慶應義塾大学医学部百寿総合研究センター
- 6) 滋賀医科大学
- 7) 帝京大学

P2-4 地域住民における喫煙と塩分の嗜好および塩味味覚低下：篠山研究

久保田芳美¹⁾、東山 綾²⁾、丸茂幹雄¹⁾、小西雅美³⁾、山下好子³⁾、岡村智教⁴⁾、宮本恵宏²⁾、
若林一郎¹⁾

- 1) 兵庫医科大学 環境予防医学講座
- 2) 国立循環器病研究センター 予防医学・疫学情報部
- 3) 篠山市 保健福祉部 健康課
- 4) 慶應義塾大学 医学部 衛生学公衆衛生学教室

P2-5 能動喫煙・受動喫煙が精神的健康状態に与える影響

二井悠希^{1,2,3)}、宮松直美^{1,4)}、東山 綾^{1,5)}、久保佐智美¹⁾、西田陽子¹⁾、杉山大典^{1,6)}、
呉代華容^{1,7)}、辰巳友佳子^{1,8)}、西川智文^{1,9)}、岡村智教^{1,6)}

- 1) 先端医療振興財団
- 2) 滋賀医科大学大学院医学系研究科修士課程看護学専攻
- 3) 四條畷学園大学看護学部
- 4) 滋賀医科大学臨床看護学講座
- 5) 国立循環器病研究センター予防医学・疫学情報部
- 6) 慶應義塾大学医学部衛生学公衆衛生学
- 7) 大阪大学大学院医学系研究科保健学専攻
- 8) 帝京大学医学部衛生学公衆衛生学
- 9) 京都光華女子大学健康科学部

P2-6 受動喫煙と妊娠期間中の血圧推移：BOSHI研究

目時弘仁¹⁾、佐藤倫広¹⁾、村上任尚¹⁾、田中宏典²⁾、石黒真美³⁾、小原 拓⁴⁾、八重樫伸生²⁾、
星 和彦⁵⁾、今井 潤⁶⁾、大久保孝義⁷⁾

- 1) 東北医科薬科大学 医学部 衛生学・公衆衛生学教室
- 2) 東北大学病院 産婦人科
- 3) 東北大学 東北メディカル・メガバンク機構 分子疫学分野
- 4) 東北大学病院 薬剤部
- 5) スズキ記念病院 産婦人科
- 6) 東北大学大学院 薬学研究科 医薬開発構想講座
- 7) 帝京大学 医学部 衛生学公衆衛生学講座

- P2-7 Smoking associates with higher incidence and progression of coronary atherosclerosis in a community-based sample of Japanese men: The Shiga Epidemiological Study of Subclinical Atherosclerosis (SESSA)**
 Tai Pham¹, Akira Fujiyoshi¹, Takashi Hisamatsu², Aya Kadota¹, Sayaka Kadowaki¹, Maryam Zaid¹, Minoru Horie¹, Katsuyuki Miura¹, Hirotsugu Ueshima¹,
 for the SESSA Research Group
 1) Shiga University of Medical Science
 2) Shimane University

12:00 ~ 13:00 一般演題 (ポスター) 3 P3

基礎医学

座長：若林一郎 (兵庫医科大学 環境予防医学)

- P3-1 若齢アルコール摂取ラット9代目における認知機能の検討**
 河越尚幸、今井常彦、竹本育聖、貴島 祥、渡邊利泰、財 裕明、荒井一步、中嶋 均、
 瓜田純久
 東邦大学 医学部 総合診療・救急医学講座
- P3-2 各種自発行動におけるドーパミン依存性の解析**
 藤田雅代¹、萩野洋子¹、Takeda Taishi¹、笠井慎也¹、高松幸雄²、池田和隆¹
 1) 公益財団法人 東京都医学総合研究所 依存性薬物プロジェクト
 2) 公益財団法人 東京都医学総合研究所 研究技術開発室
- P3-3 合成カンナビノイド AM2201 により発現する異常行動の解析**
 大澤美佳、船田正彦
 国立精神・神経医療研究センター 精神保健研究所 薬物依存研究部
- P3-4 Enkephalin 欠損マウスを用いた D1 および D2 受容体刺激による行動変化の解析**
 林 明音¹、佐々木雅大¹、森 友久¹、鈴木 勉²、成田 年^{1,3}
 1) 星薬科大学・薬理学教室
 2) 星薬科大学・薬物依存研究室
 3) 星薬科大学・先端生命科学センター (L-StaR)
- P3-5 統合失調症様モデル動物における精神行動障害に対するニコチンの緩和作用と依存との関連性**
 山田将玖郎¹、添田光輝¹、内田美月¹、吉見 陽¹、北垣伸治²、久島 周³、尾崎紀夫³、
 野田幸裕¹
 1) 名城大学薬学部・大学院薬学研究科 病態解析学 I
 2) 名城大学薬学部・大学院薬学研究科 薬化学研究室
 3) 名古屋大学大学院医学系研究科 精神医学分野

P3-6 危険ドラッグ蔓延防止に向けた岐阜県における取り組み (2) :**合成カンナビノイド代謝物の同定と異性体の構造識別**

伊藤哲朗¹⁾、古川諒一^{1,2)}、神山恵理奈¹⁾、川島英頌^{1,2)}、首村菜月^{1,2)}、曾田 翠²⁾、
 筑本貴郎¹⁾、永井宏幸¹⁾、多田裕之¹⁾、船田正彦³⁾、北市清幸²⁾

- 1) 岐阜県保健環境研究所 生活科学部
- 2) 岐阜薬科大学 薬物動態学研究室
- 3) 国立研究開発法人 国立精神・神経医療研究センター 精神保健研究所 薬物依存研究部

12:00 ~ 13:00 一般演題 (ポスター) 4 P4**精神医学・精神保健**

座長：宮田久嗣 (東京慈恵会医科大学 精神医学講座)

P4-1 個人の刺激欲求と飲酒関連外傷との関連～日本の大学生における横断研究

斉藤 剛¹⁾、吉本 尚²⁾、高屋敷明由美²⁾、川井田恭子³⁾、竹村洋典⁴⁾

- 1) 筑波大学大学院
- 2) 筑波大学附属病院 総合診療科
- 3) 防衛医科大学校 医学教育部看護学科
- 4) 三重大学 家庭医療科

P4-2 アルコール依存症患者におけるナルメフェンの飲酒量低減効果に対する検証試験 (第Ⅲ相試験)

宮田久嗣¹⁾、高橋昌義²⁾、村井祐之²⁾、常吉華奈²⁾、林 孝子³⁾、樋口 進⁴⁾、
 Nalmefenestudy group⁵⁾

- 1) 東京慈恵会医科大学 精神医学講座
- 2) 大塚製薬株式会社 新薬開発本部
- 3) 大塚製薬株式会社 メディカル・アフェアーズ部
- 4) 国立病院機構 久里浜医療センター
- 5) 全国80施設

P4-3 カナダ＝トロントにおけるハーム・リダクション政策視察報告

佐瀬満雄

東京大学大学院医学系研究科精神看護学分野

P4-4 物質使用障害入院患者に対する音楽療法の試み

上滝 司¹⁾、小林桜児²⁾

- 1) ウィスタリア音楽学院
- 2) 神奈川県立精神医療センター依存症診療科

P4-5 節酒にみる社会学

西田恭介

千葉大学人文社会科学部研究科